



発行: JAPANESE CHILDREN'S SOCIETY
8 WEST BAYVIEW AVENUE,
ENGLEWOOD CLIFFS, NJ 07632
HP: www.JapaneseSchool.org
☎(201)947-4832

フレンズアカデミー全日制たんぽぽ幼稚園開始 ～103stに移転～

これまでミッドタウン東にあった本学園のマンハッタン校「フレンズアカデミー」が103丁目の西(West End Ave.とRiverside Driveの間)に引越しました。長い間言われていました、「広くてきれいな幼稚園を!」、「エレベーターや階段の無い1階の保育室を!」、「庭付きで、できれば近くに公園のあるところを!」、「交通量の少ない静かで安全なところを!」、「地下鉄の駅に近いところを!」等と色々希望を出してもらい、何年も探してきました。学校を開ける地区であり、地域の人たちの協力を得ることのできる所はあるだろうか。

はい、ありました。やっと見つけることができました。それが310W. 103St.にあったのです。ブロードウェイから1ブロック西側、ハドソン川を見下ろせる所にちょうどぴったりの所がありました。105丁目のNY仏教会から2ブロック南側に当たります。

そして、この度フレンズアカデミーの中に全日制の「たんぽぽ幼稚園」を開くことができました。保育時間は9時から3時15分までです。希望とあれば8時から5時半までのお預かりが可能です。地域の皆様に頼りにされる「心の拠り所」的教育機関になれる様、努力したいと思ひます。皆様のご協力をお願い致します。

8月31日開校式



**全日制
たんぽぽ幼稚園
入園児募集中!**



新校舎に子どもたちの笑顔が広がっています。



(絵) 二〇一五年度全日制小学校部
第六学年 清沢真衣

ニューヨーク育英学園学園長

園本 徹



広い保育室でのびのび運動!



天気の良い日は
近くの公園で遊びます。



みんな上手に電車になって
トイレに行きます。



遊びや、製作、
お弁当やお昼寝
の活動の中で、
子どもたちは
日々自信を
つけています。



週日 週末のプログラムや
アフタークラスも充実!



「楽しく学べる」
ピアノ教室

「言葉遊びで日本語を楽しく身につける」
日本語基礎教室

「お話やあそびがいっぱい」
親子教室



「国語だけでなく新たに算数も学べる」
国語教室・算数教室
※算数教室は、サタデースクールをウェーティ
ンされているお子様にのみです。

フレンズアカデミー



第2学期の主な行事案内

運動会 食育講座 映画上映会
ピアノ公開レッスン 保育ワークショップ
この他様々な行事やイベントを企画予定です。
詳しくはお問い合わせください。

代表お問い合わせ先 Friends.nyikuei@gmail.com
たんぽぽ幼稚園専用お問い合わせ先:

Preschoolfriends.nyikuei@gmail.com

ウイークエンドスクール専用お問い合わせ先:

weekendFriends.nyikuei@gmail.com

電話: 212-935-8535

お問い合わせ/フレンズアカデミーディレクター: 吉田 洋子

中高生向けの SAT や大学準備コースもあります!

～今号の目次～

- P.1 学園長より
・フレンズアカデミーのお知らせ
- P.2 N.Y.キャンパス全日制部幼児部・小学部
「豊かな情操教育を目指して」
- P.3 全日制英語科からのお知らせ
- P.4 N.Y.育英学園合同書写展報告
- P.5 N.Y.育英学園夏休み自由研究作品
合同展示会報告
・第2回長崎大学学生による「平和を考
える授業」について
- P.6 JCSのご案内
- P.7 2016年度N.Y.育英学園全部門
募集要項・登録変更発表
- P.8 2015年度サマーディキャンプ・レイクグ
リーバー泊キャンプの報告
・第3回東北被災地児童招待2015の報告
- P.9 2015年生スキー教室・スキーキャンプ募集
・2015年度各種検定スケジュールのお知らせ
- P.10 シリーズ「教育座談会」
- P.11 N.Y.育英学園職員ペンリレー
・在外公館長表彰受賞のお知らせ
・シリーズ「先輩から一言」
・第24回全日制ファミリー同窓会報告
- P.12 2015年度N.Y.育英学園ファンドレイジング

豊かな情操教育を目指して

全日制幼児部

＜森の幼稚園と音楽＞

ニューヨーク育英学園全日制幼児部では、四季を通して自然観察をしたり森を教室に遊んだりする園外保育である「森の幼稚園」^(注1)を行なっております。

今年度初めての森の幼稚園は、年長組が参加し、新緑の木々に囲まれた道を鳥のさえずりを聞きながら進んでいきました。森の広場では、本学園のヴァイオリン講師による「森のコンサート」も行ないました。森に響き渡る美しいヴァイオリンの音色に子ども達もすっかり聞き入っていました。森の空気と音色は、子ども達を、夢の中に誘っていました。五感をフルに生かして全身で楽しんでいた子ども達の姿はまるで小さな芸術家のようにでした。

このように、自然という環境は、管理の行き届いた教室では体験させられない多様性や遊びの余地を秘めています。

森の幼稚園と音楽を通して、子ども達の感性豊かにやさしい子どもに成長するように、これからも幼児期にふさわしい遊びの環境として、今後も戸外遊びや音楽を取り入れた自然体験を積極的に取り入れていきます。

(注1)「森の幼稚園」の活動は、1950年代半ばにデンマークで始まった。園舎を持たず、季節や天候を問わず、毎日「森」を遊び場として過ごす環境を通し、体験しながら多くを学ぶ幼稚園。



お問い合わせ／全日制幼児部主任：小山 由里子

全日制小学部

＜巨大絵画制作＞

机上の学習だけに留まることなく、経験から学ぶ情操教育をニューヨーク育英学園全日制小学部では積極的に取り入れています。中でも代表的なものは、何と言っても**巨大絵画制作**でしょう。巨大で真っ白なキャンパス（約4m×8m）に1本の木炭で線を引き、絵を描き始めます。子ども達それぞれの思いを乗せた線が具体的な形になってくると、次は色付けです。何十色もの色数を備えた様々な種類の絵の具から、子ども達が思い思いの絵の具を用いて色付けをしていきます。さらに、色付けをするための筆の種類も大小様々です。これだけの画材でこれだけ巨大な絵を自由に描ける機会は、日本国内外でもそう類を見ないでしょう。

もちろん、自分の思い思いの絵を描く途中、友達と意見が異なりぶつかることもしばしばあります。その中で協調性を磨き、自分の思いと友達の思いを取り入れた新しい創造物が完成していきます。手足を絵の具いっぱい汚しながら、真剣に取り組む、笑いあり葛藤あり。自分の体以上のキャンパスにそれぞれの思いを毎年打ち込んでいる子ども達の心の成長は言うまでもありません。

時々本校に遊びに帰ってくる大人になった卒業生達。今でもその思いは色褪せないまま、しっかりと心に刻み込まれているそうです。「自由」と「協調」という一見相反するものから生まれる想像力の素晴らしさは見るものを本当に圧倒します。

そんな素晴らしい数々の作品に出会えるニューヨーク育英学園学園祭。自由にご覧頂けるオープンハウスとなっておりますのでぜひ足をお運び頂き、子ども達の想像力を感じ取って頂ければと思います。

(2015年度の学園祭は、2015年11月21日です。)



お問い合わせ／全日制小学部主任：大和田 伸也

全日制幼児部における英語教育

《幼児部の英語教育》

《小学部の英語教育》

週に1, 2回の

英語あそび

NY IKUEI

Pre-Cross Method

M T W T F

5

5

5歳児クラス

4

4

4歳児クラス

3

3歳児クラス

4, 5歳児：週2回の英語遊び（英語30分＋英語の先生とのランチと自由遊び60分）

3歳児：週1回の英語遊び（英語20分＋英語の先生とのランチと自由遊び60分）

全日制幼児部英語教育の目標

「英語に親しむ」⇒「会話」を中心とした言語活動

- ・ 日常生活での簡単な会話ができる
- ・ 身の回りのものを英語で言える
- ・ 英語のリズム・音に慣れる

幼小一貫のNY 育英学園全日制部門幼児部では、バイリンガル教育を推進していく上で、『**第二言語獲得のためには母語が重要である**』という理論に基づき保育活動を行っています。つまり、「日本語による活動」をメインにした保育の中で母語を育み、徐々に、子どもたちが楽しく英語に慣れ親しむことを目的に、アメリカ人英語講師と共に、週に1～2回、英語での活動を行っています。

＜幼児部英語遊び 活動内容＞

子ども達の発達段階を考慮しながら、身の回りのものや自分のことについて話をしたり、季節の行事に関わる言葉を練習したり、歌やさまざまなゲーム、アクティビティを行いながら英語に慣れ親しんでいきます。

また、英語力としては、英語のリズム・音に慣れ、英語の先生の言っていることが大体「分かる」、英語の質問に対して英語らしい発音で「答える」ことができることを目指します。さらに、アルファベットや簡単な語を「読む」という要素も徐々に取り入れ、5歳児は小学1年生への進学も視野に入れて、アルファベットを「書く」練習も行います。

さらに、朝の英語の時間のほかに、英語により慣れ親しむために、ランチ・自由遊びの時間に、アメリカ人英語講師がアシスタントとして入り、英語でお話をしたり一緒に遊んだりする時間を設けています。

なお、園児たちと講師とのコミュニケーションを円滑に図るために、英語科のバイリンガル日本人講師やクラス担任などもサポートします。

週に10コマの

クロスメソッド

による英語学習

NY IKUEI

毎日1コマの英語学習

M T W T F
Cross Method

F R I D A Y



10

← 丸1日英語での英語・教科学習

An Advanced Method to Nurture Bilingual Students



受賞作品



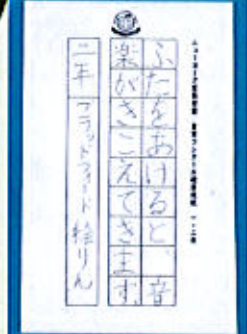
学園長賞

小学校 低学年の部
水曜書道教室
小3
ウイングアーツ 帆那 マリー



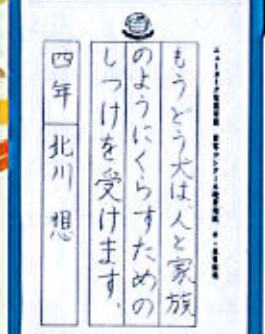
学園長賞

小学校 高学年の部
サタデースクール NJ校
小4
廣井優貴子



学園長賞

小学校 低学年の部
日曜寺子屋アカデミー
小2
ブラッドフォード 絵鈴



学園長賞

小学校 高学年の部
サタデースクール M校
小4
北川 想

審査に関わった先生方

岡本徹学園長
石塚由里 (サタデーPW校書写クラブ担当)
百合素子



二〇一五年十月に、第二回目となるニューヨーク育英学園クラブ書写コンクールを行いました。沢山の応募の中から、厳選なる審査の結果、以下の方々が受賞されました。おめでとうございます。

子ども達は一年間のクラブ活動を通して更に高い技術を身に付け、出品されたものは心のこもった力作揃いの素晴らしい作品ばかりでした。皆さんが日常的に使用する文字は、これからの学校生活や日常生活、大人になってからの社会生活で「手書き文字」として長く使われていく言葉の道具です。このコンクールを機にこれからも、書くことの楽しさを知り、日本文化の普及に繋がる事を期待しています。

※ 全受賞作品は、NY育英学園ホームページでもご覧いただけます。

★受賞者★

《毛筆部門》

小学校 低学年の部
学園長賞 小3 ウイングアーツ 帆那 マリー
優秀賞 小2 水曜日書道教室 森山 文香
特選 小1 水曜日書道教室 福岡 大和
サタデースクール NJ校

小学校 高学年の部
学園長賞 小4 廣井 優貴子
優秀賞 小6 サタデースクール NJ校 武重 和美
特選 小5 サタデー NJ校 日下部 沙樹
サタデースクール PW校

《硬筆部門》

小学校 低学年の部
学園長賞 小2 ブラッドフォード 絵鈴
優秀賞 小1 日曜寺子屋アカデミー 岡村 寧々
特選 小3 サタデースクール NJ校 森 琴美
サタデースクール NJ校

小学校 高学年の部
学園長賞 小4 北川 想
優秀賞 小6 サタデースクール M校 古富 凛々子
特選 小4 サタデースクール NJ校 寺門 澤
フレンシアアカデミー書道教室

お問い合わせ/全日制書写専科: 百合 素子

— 長崎大学の学生による特別授業「相互理解」 —

ニューヨーク育英学園全日制部門小学部では昨年に引き続き、4月30日に核廃絶を訴えるナガサキ・ユース代表団を招き、5・6年生を対象とした平和についての「特別授業」を実施しました。同代表団は2015年4月下旬から5月上旬にかけて、ニューヨークの国連本部で行われた核兵器不拡散条約再検討会議(NPT)に参加するために訪米していました。

授業者は長崎大学教育学部初等教育科3年生溝越 史恭さん。授業のテーマは「相互理解」。「他者との違いを理解し、それを受け入れることによって皆が安心して平和に暮らせる世界を築く」と言うねらいのもとに授業は進められていきました。「ハゲワシと少女」「ニューヨーク・グランド・ゼロ跡地」「ナガサキの原爆雲」の3枚の写真を見ながら気づいたことや、感じたことについて発表し合いました。「ナガサキの原爆雲」の写真を見て「あの大きな雲の下で起こっていることなんて何も想像できなかった。」「何かが爆発したのかとは思っただけで原爆だとは思わなかった。」などの意見が次々に上がりました。

「ナガサキ・ユース代表団」とは、3年前より長崎大学、長崎県、長崎市との共同事業として核問題に関する国際会議に学生を派遣するという教育啓発プロジェクトを指します。

今回の「特別授業」を通して、子ども達は現在あるこの平和の尊さを深く実感したようでした。

お問い合わせ/全日制教頭: 河野 茂





昨年度より、創立35周年を記念して、昨年度よりNY育英学園NJキャンパスの育英ギャラリーに各部門からの自由研究作品を展示する、

「ニューヨーク育英学園夏休み自由研究合同展示会」

を開始致しました。第2回目となる今年は、NJキャンパスを使用する部門（全日制小学部・サタデーNJ校・サタデースクール）の全作品を展示するとともに、サタデーM校とサタデーPW校からはそれぞれより選出された作品を展示いたしました。

第2回目となる今年度は、NY育英学園夏休み自由研究合同展示会選定委員会が、すべての作品の中から「創造性があり、自らの言葉と力でまとめたもの」との観点から、多くの素晴らしい作品より各学年数点が選ばれました。それらの作品には当選定委員会オリジナルの「いいですね！」シールが貼付されました。

10月1日（木）～10月11日（日）の展示期間中は、オープンハウスとして学校関係者以外にも広くご覧頂きました。また、育英バザーの時にもたくさんの方々熱心に研究物に見入って下さり、大盛況でした。来年度も実施いたしますので、様々な分野における素晴らしい自由研究をどうぞ楽しみに。

◎「いいですね！作品一覧」は学園のホームページでもご覧頂けます。

<http://www.japaneseschool.org>

～NY 育英学園夏休み自由研究合同展示会選定委員会による



「いいですね！」作品一覧～

所属名	学年	児童生徒氏名	作品名
全日制	小1	石原 千裕	「どうしたらくろおではやくおよげるのかのけんきゅう」
	小2	ブレイク 想那	「そうじをするロボット」
	小2	小宮崎 正弥	「カブト虫とクワガタのとり方」
	小3	長谷川 大	「マンハッタンまわりのほし」
	小3	橋元 遼人	「DNAをとり出してみよう！！」
	小4	葉浦 優太	「パンダグラフ」
	小5	池上 結	「私たちの飲み水」
	小5	田中 さくら	「チキンラーメンの作り方」
サタデースクール NJ校	小6	坂本 健	「色が見える仕組み」
	小1	西脇 陽那	「くじらたんけんたい」
	小2	堀島 結鈴	「シーグラスについて」
	小3	小毛田 慶花	「雲のひみつ」
	小4	帯屋 光夫	「食品サンプル」
	小5	松沼 航平	「バナナの魅力」
	小6	内田 ケイン	「陸上の世界記録」
	中1	佐々木 浩輝	「Freezing race」
	中1	及川 大輔	「宇宙について」
	中1	森山 京香	「オリンピックについて」
	中1	片山 香子	「京香と香子のスイーツカフェ」(フェルト作品)
	中1	森山 京香	
PW校	小2	有沼 はるか	「シェリーメイのようふくづくり」
	小2	中原 瑞貴	「ぼくが見つけた海の話」
	小2	東山 祥輝希	「色いろなくにお金をしらべてみよう。」
	小2	東山 祥来杜	「うにのふしぎ」
	小2	秋葉 健太郎	「風」
	小2	由井 拓輝	「みらいへ」
	小2	キム 孝太郎	「えんぴつで」
	小4	中原 唯華	「手作り和紙の世界地図」
	小4	有沼 ひなた	「花言葉辞典」
	小4	深谷 有理	「鳥獣図鑑」
	小5	磯島 莉那	「うがい薬はヨウ素の代わりになるか」
	小6	水沢 奈葉	「楽しい島ロングアイランド」
	小6	上松 映里衣	「スプリッシュスブラッシュ」
M校	小1	岩井 小夏	「ハクセンシオマネキ」
	小2	マール リディア	「ケベックの森でたべられるキノコをさがす」
	小2	堀古 慶太	「インスタントラーメン発明記念館に行ってきた！」
	小3	藤村 佳佑	「塩のはたらき」
	小3	ブダシ ジョセフ	「琉球ガラス」
	小4	ローレンツ ルイス	「トロントの生き物」
	小4	長岡 天青	「ちっちゃなガラスの世界：とんぼ玉」
	小4	鳴鶴 佑香	「秋田の能代市 ニツ井の荷上場盆踊り」
	小5	ブダシ フランシスカ	「台風」
	小5	船引 香苗	「タッチパネルに反応するもの／しないもの？」
	小6	橋本 桜弥	「草木染めについて」
	小6	小野寺 葵	「丈夫なシャボン玉」
	中1	大前 愛	「食品添加物について」
	中2	バット 映葉奈	「蜂の研究」
	中3	高久 響	「iPad iPhoneのアプリ 創作自由研究」(発表はPCにて)
サンデースクール	小1	古館 里桜	「アトランティックサーモン」
	小2	作田 桃葉	「水ぞくかん はりせんぼんとクマノミ」
	小3	藤田 恵樹	「アンコウ」
	小4	アーラン キムユル	「ドーナツクッキーの作り方」
	小5	片山 恵造	「ガリガリとんぼ」
	小6	鈴野 莉々	「神奈川県警野市」
アフタースクール	(出品がありませんでした)		
フレンズアカデミー	(出品がありませんでした)		

「チキンラーメンの作り方」



「くじらたんけんたい」



「風」

「秋田の能代市 ニツ井の荷上場盆踊り」

「水ぞくかん はりせんぼん と くまのみ」



お問い合わせ／新企画担当：牧野 佳代子



JAPANESE CHILDREN'S SOCIETYのご案内

New Jersey キャンパス (イングルウッド・クリフス)

8 West Bayview Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632
Phone: (201)947-4832 Fax: (201)944-3680 E-mail: info.nyku@nyku.com

全日制デイスクール 幼児部/小学部

幼小一貫全日制教育
日本の文部科学省のカリキュラム準拠+ESL&環境教育

日英バイリンガル教育 (小学部)
毎日1時間の英語+金曜日1日英語+週10コマの英語
1週間の1/3が英語学習
充実の2段階の習熟度別の英語クラス編成
ネイティブレベルは現地のランゲージアーツの教師を使用

幼児部 年少組、年中組、年長組
ゆり組 (ウェイクアップ特設クラス)

小学部 小学1年~小学6年

様々な放課後クラブ活動
(幼・小) サッカー部、水泳部、ダブルダッチ部、
ダンス部、体操部
(幼児部のみ) ボール遊び
(小学部のみ) 野球部、ボードゲーム部

アフタースクール

幼児の教室 (つばめクラス)
小学生の国語・算数教室
DS1 (年少~小学6年)
ピアノ教室
空手教室
書道教室
幼児おんがく教室 (年少~年長)
いろはにほんご教室

日曜プログラム

育英サタデースクールニュージャージー校

幼児部 (年中、年長)
小学部 (小学1年~小学6年)
・ 習字、書道、英語、算数、国語、理科、社会
・ アート、ダンス、音楽部
中学部 (中学1年~中学3年)
・ 中学部クラブ
高校部 (高校1年~高校2年)

育英サマーキャンプ

サマーキャンプ (宿泊)
サマーデイキャンプ
サマー家庭教師

育英スキーキャンプ

日帰りスキー教室 (12月~2月)
宿泊スキーキャンプ (12月、2月)

りんごラーニングセンター (フォート・リー/N.J.)

■プレイグループ/親子教室 (おおよそ1歳から)
親子クラス、親子分離クラス
■きょうんのへや こども園 (NJ州認可)
日本語による長時間保育 (2歳半から)

■ホームステイ・イン・アメリカ
ホームステイ・イン・アメリカ
E-mail: homestay.nyku@nyku.com

■留学サポート
現地でサポートプログラム
各種テスト対策
(英語検定、SAT、PACC、TOEFL、TOEPI)
ビジネス英語
英会話
書道教室

■いろはにほんご教室
E-mail: iroha.nyku@nyku.com

■サタデー英語補習教室
E-mail: saturday.nyku@nyku.com

■留学サポート
費用英語検定
E-mail: eiken.nyku@nyku.com

■留学サポート
留学費用決定 費用英語検定
E-mail: korei.nyku@nyku.com

2002 Lenoir Avenue, #101, #102, #103, #104, #105, #106, #107, #108, #109, #110, #111, #112, #113, #114, #115, #116, #117, #118, #119, #120, #121, #122, #123, #124, #125, #126, #127, #128, #129, #130, #131, #132, #133, #134, #135, #136, #137, #138, #139, #140, #141, #142, #143, #144, #145, #146, #147, #148, #149, #150, #151, #152, #153, #154, #155, #156, #157, #158, #159, #160, #161, #162, #163, #164, #165, #166, #167, #168, #169, #170, #171, #172, #173, #174, #175, #176, #177, #178, #179, #180, #181, #182, #183, #184, #185, #186, #187, #188, #189, #190, #191, #192, #193, #194, #195, #196, #197, #198, #199, #200, #201, #202, #203, #204, #205, #206, #207, #208, #209, #210, #211, #212, #213, #214, #215, #216, #217, #218, #219, #220, #221, #222, #223, #224, #225, #226, #227, #228, #229, #230, #231, #232, #233, #234, #235, #236, #237, #238, #239, #240, #241, #242, #243, #244, #245, #246, #247, #248, #249, #250, #251, #252, #253, #254, #255, #256, #257, #258, #259, #260, #261, #262, #263, #264, #265, #266, #267, #268, #269, #270, #271, #272, #273, #274, #275, #276, #277, #278, #279, #280, #281, #282, #283, #284, #285, #286, #287, #288, #289, #290, #291, #292, #293, #294, #295, #296, #297, #298, #299, #300, #301, #302, #303, #304, #305, #306, #307, #308, #309, #310, #311, #312, #313, #314, #315, #316, #317, #318, #319, #320, #321, #322, #323, #324, #325, #326, #327, #328, #329, #330, #331, #332, #333, #334, #335, #336, #337, #338, #339, #340, #341, #342, #343, #344, #345, #346, #347, #348, #349, #350, #351, #352, #353, #354, #355, #356, #357, #358, #359, #360, #361, #362, #363, #364, #365, #366, #367, #368, #369, #370, #371, #372, #373, #374, #375, #376, #377, #378, #379, #380, #381, #382, #383, #384, #385, #386, #387, #388, #389, #390, #391, #392, #393, #394, #395, #396, #397, #398, #399, #400, #401, #402, #403, #404, #405, #406, #407, #408, #409, #410, #411, #412, #413, #414, #415, #416, #417, #418, #419, #420, #421, #422, #423, #424, #425, #426, #427, #428, #429, #430, #431, #432, #433, #434, #435, #436, #437, #438, #439, #440, #441, #442, #443, #444, #445, #446, #447, #448, #449, #450, #451, #452, #453, #454, #455, #456, #457, #458, #459, #460, #461, #462, #463, #464, #465, #466, #467, #468, #469, #470, #471, #472, #473, #474, #475, #476, #477, #478, #479, #480, #481, #482, #483, #484, #485, #486, #487, #488, #489, #490, #491, #492, #493, #494, #495, #496, #497, #498, #499, #500, #501, #502, #503, #504, #505, #506, #507, #508, #509, #510, #511, #512, #513, #514, #515, #516, #517, #518, #519, #520, #521, #522, #523, #524, #525, #526, #527, #528, #529, #530, #531, #532, #533, #534, #535, #536, #537, #538, #539, #540, #541, #542, #543, #544, #545, #546, #547, #548, #549, #550, #551, #552, #553, #554, #555, #556, #557, #558, #559, #560, #561, #562, #563, #564, #565, #566, #567, #568, #569, #570, #571, #572, #573, #574, #575, #576, #577, #578, #579, #580, #581, #582, #583, #584, #585, #586, #587, #588, #589, #590, #591, #592, #593, #594, #595, #596, #597, #598, #599, #600, #601, #602, #603, #604, #605, #606, #607, #608, #609, #610, #611, #612, #613, #614, #615, #616, #617, #618, #619, #620, #621, #622, #623, #624, #625, #626, #627, #628, #629, #630, #631, #632, #633, #634, #635, #636, #637, #638, #639, #640, #641, #642, #643, #644, #645, #646, #647, #648, #649, #650, #651, #652, #653, #654, #655, #656, #657, #658, #659, #660, #661, #662, #663, #664, #665, #666, #667, #668, #669, #670, #671, #672, #673, #674, #675, #676, #677, #678, #679, #680, #681, #682, #683, #684, #685, #686, #687, #688, #689, #690, #691, #692, #693, #694, #695, #696, #697, #698, #699, #700, #701, #702, #703, #704, #705, #706, #707, #708, #709, #710, #711, #712, #713, #714, #715, #716, #717, #718, #719, #720, #721, #722, #723, #724, #725, #726, #727, #728, #729, #730, #731, #732, #733, #734, #735, #736, #737, #738, #739, #740, #741, #742, #743, #744, #745, #746, #747, #748, #749, #750, #751, #752, #753, #754, #755, #756, #757, #758, #759, #760, #761, #762, #763, #764, #765, #766, #767, #768, #769, #770, #771, #772, #773, #774, #775, #776, #777, #778, #779, #780, #781, #782, #783, #784, #785, #786, #787, #788, #789, #790, #791, #792, #793, #794, #795, #796, #797, #798, #799, #800, #801, #802, #803, #804, #805, #806, #807, #808, #809, #810, #811, #812, #813, #814, #815, #816, #817, #818, #819, #820, #821, #822, #823, #824, #825, #826, #827, #828, #829, #830, #831, #832, #833, #834, #835, #836, #837, #838, #839, #840, #841, #842, #843, #844, #845, #846, #847, #848, #849, #850, #851, #852, #853, #854, #855, #856, #857, #858, #859, #860, #861, #862, #863, #864, #865, #866, #867, #868, #869, #870, #871, #872, #873, #874, #875, #876, #877, #878, #879, #880, #881, #882, #883, #884, #885, #886, #887, #888, #889, #890, #891, #892, #893, #894, #895, #896, #897, #898, #899, #900, #901, #902, #903, #904, #905, #906, #907, #908, #909, #910, #911, #912, #913, #914, #915, #916, #917, #918, #919, #920, #921, #922, #923, #924, #925, #926, #927, #928, #929, #930, #931, #932, #933, #934, #935, #936, #937, #938, #939, #940, #941, #942, #943, #944, #945, #946, #947, #948, #949, #950, #951, #952, #953, #954, #955, #956, #957, #958, #959, #960, #961, #962, #963, #964, #965, #966, #967, #968, #969, #970, #971, #972, #973, #974, #975, #976, #977, #978, #979, #980, #981, #982, #983, #984, #985, #986, #987, #988, #989, #990, #991, #992, #993, #994, #995, #996, #997, #998, #999, #1000

育英サタデースクール ポートワシントン校 (ロングアイランド)

幼児部 (年中、年長)
小学部 (小学1年~小学6年)
・ 習字、書道、英語、算数、国語、理科、社会
・ アート、ダンス、音楽部
中学部 (中学1年~中学3年)
・ 中学部クラブ
高校部 (高校1年~高校2年)

■平日アフタースクール
国語・算数

Port Washington Office
8 Maple Street 4th, Port Washington, NY 11050
Phone: (516) 763-4349 Fax: (516) 763-2753
E-mail: info.nyku@nyku.com

2002 Lenoir Avenue, #101, #102, #103, #104, #105, #106, #107, #108, #109, #110, #111, #112, #113, #114, #115, #116, #117, #118, #119, #120, #121, #122, #123, #124, #125, #126, #127, #128, #129, #130, #131, #132, #133, #134, #135, #136, #137, #138, #139, #140, #141, #142, #143, #144, #145, #146, #147, #148, #149, #150, #151, #152, #153, #154, #155, #156, #157, #158, #159, #160, #161, #162, #163, #164, #165, #166, #167, #168, #169, #170, #171, #172, #173, #174, #175, #176, #177, #178, #179, #180, #181, #182, #183, #184, #185, #186, #187, #188, #189, #190, #191, #192, #193, #194, #195, #196, #197, #198, #199, #200, #201, #202, #203, #204, #205, #206, #207, #208, #209, #210, #211, #212, #213, #214, #215, #216, #217, #218, #219, #220, #221, #222, #223, #224, #225, #226, #227, #228, #229, #230, #231, #232, #233, #234, #235, #236, #237, #238, #239, #240, #241, #242, #243, #244, #245, #246, #247, #248, #249, #250, #251, #252, #253, #254, #255, #256, #257, #258, #259, #260, #261, #262, #263, #264, #265, #266, #267, #268, #269, #270, #271, #272, #273, #274, #275, #276, #277, #278, #279, #280, #281, #282, #283, #284, #285, #286, #287, #288, #289, #290, #291, #292, #293, #294, #295, #296, #297, #298, #299, #300, #301, #302, #303, #304, #305, #306, #307, #308, #309, #310, #311, #312, #313, #314, #315, #316, #317, #318, #319, #320, #321, #322, #323, #324, #325, #326, #327, #328, #329, #330, #331, #332, #333, #334, #335, #336, #337, #338, #339, #340, #341, #342, #343, #344, #345, #346, #347, #348, #349, #350, #351, #352, #353, #354, #355, #356, #357, #358, #359, #360, #361, #362, #363, #364, #365, #366, #367, #368, #369, #370, #371, #372, #373, #374, #375, #376, #377, #378, #379, #380, #381, #382, #383, #384, #385, #386, #387, #388, #389, #390, #391, #392, #393, #394, #395, #396, #397, #398, #399, #400, #401, #402, #403, #404, #405, #406, #407, #408, #409, #410, #411, #412, #413, #414, #415, #416, #417, #418, #419, #420, #421, #422, #423, #424, #425, #426, #427, #428, #429, #430, #431, #432, #433, #434, #435, #436, #437, #438, #439, #440, #441, #442, #443, #444, #445, #446, #447, #448, #449, #450, #451, #452, #453, #454, #455, #456, #457, #458, #459, #460, #461, #462, #463, #464, #465, #466, #467, #468, #469, #470, #471, #472, #473, #474, #475, #476, #477, #478, #479, #480, #481, #482, #483, #484, #485, #486, #487, #488, #489, #490, #491, #492, #493, #494, #495, #496, #497, #498, #499, #500, #501, #502, #503, #504, #505, #506, #507, #508, #509, #510, #511, #512, #513, #514, #515, #516, #517, #518, #519, #520, #521, #522, #523, #524, #525, #526, #527, #528, #529, #530, #531, #532, #533, #534, #535, #536, #537, #538, #539, #540, #541, #542, #543, #544, #545, #546, #547, #548, #549, #550, #551, #552, #553, #554, #555, #556, #557, #558, #559, #560, #561, #562, #563, #564, #565, #566, #567, #568, #569, #570, #571, #572, #573, #574, #575, #576, #577, #578, #579, #580, #581, #582, #583, #584, #585, #586, #587, #588, #589, #590, #591, #592, #593, #594, #595, #596, #597, #598, #599, #600, #601, #602, #603, #604, #605, #606, #607, #608, #609, #610, #611, #612, #613, #614, #615, #616, #617, #618, #619, #620, #621, #622, #623, #624, #625, #626, #627, #628, #629, #630, #631, #632, #633, #634, #635, #636, #637, #638, #639, #640, #641, #642, #643, #644, #645, #646, #647, #648, #649, #650, #651, #652, #653, #654, #655, #656, #657, #658, #659, #660, #661, #662, #663, #664, #665, #666, #667, #668, #669, #670, #671, #672, #673, #674, #675, #676, #677, #678, #679, #680, #681, #682, #683, #684, #685, #686, #687, #688, #689, #690, #691, #692, #693, #694, #695, #696, #697, #698, #699, #700, #701, #702, #703, #704, #705, #706, #707, #708, #709, #710, #711, #712, #713, #714, #715, #716, #717, #718, #719, #720, #721, #722, #723, #724, #725, #726, #727, #728, #729, #730, #731, #732, #733, #734, #735, #736, #737, #738, #739, #740, #741, #742, #743, #744, #745, #746, #747, #748, #749, #750, #751, #752, #753, #754, #755, #756, #757, #758, #759, #760, #761, #762, #763, #764, #765, #766, #767, #768, #769, #770, #771, #772, #773, #774, #775, #776, #777, #778, #779, #780, #781, #782, #783, #784, #785, #786, #787, #788, #789, #790, #791, #792, #793, #794, #795, #796, #797, #798, #799, #800, #801, #802, #803, #804, #805, #806, #807, #808, #809, #810, #811, #812, #813, #814, #815, #816, #817, #818, #819, #820, #821, #822, #823, #824, #825, #826, #827, #828, #829, #830, #831, #832, #833, #834, #835, #836, #837, #838, #839, #840, #841, #842, #843, #844, #845, #846, #847, #848, #849, #850, #851, #852, #853, #854, #855, #856, #857, #858, #859, #860, #861, #862, #863, #864, #865, #866, #867, #868, #869, #870, #871, #872, #873, #874, #875, #876, #877, #878, #879, #880, #881, #882, #883, #884, #885, #886, #887, #888, #889, #890, #891, #892, #893, #894, #895, #896, #897, #898, #899, #900, #901, #902, #903, #904, #905, #906, #907, #908, #909, #910, #911, #912, #913, #914, #915, #916, #917, #918, #919, #920, #921, #922, #923, #924, #925, #926, #927, #928, #929, #930, #931, #932, #933, #934, #935, #936, #937, #938, #939, #940, #941, #942, #943, #944, #945, #946, #947, #948, #949, #950, #951, #952, #953, #954, #955, #956, #957, #958, #959, #960, #961, #962, #963, #964, #965, #966, #967, #968, #969, #970, #971, #972, #973, #974, #975, #976, #977, #978, #979, #980, #981, #982, #983, #984, #985, #986, #987, #988, #989, #990, #991, #992, #993, #994, #995, #996, #997, #998, #999, #1000

Manhattan キャンパス (マンハッタン)

フレンズアカデミー (アッパーウエスト)

310 W. 107th Street, New York, NY 10025
Phone: (212) 255-8535 Fax: (212) 252-0122

全日制デイスクール幼児部 たんぽぽ幼稚園

幼児部
年少組、年中組、年長組

週日クラス (月曜日~金曜日)

■親子教室 (おおよそ1歳~3歳未満)
■幼児クラス (3歳以上の未就学児)
■日本語の基礎教室 (3歳以上の未就学児)
■国語教室 (小学1~6年生)
■国算教室 (小学1~6年生)
■SAT・大学準備コース (高校生対象)
SAT・ACT指導/SAT・ISEE指導
大学受験指導/日本語能力試験指導 (日本語を母国語としない人)
■ピアノ教室
■ピアノ・ホームレッスン (3歳から大人)
■書道教室 (年中から)
■いろはにほんご教室 E-mail: iroha.nyku@nyku.com

ウィークエンドスクール (土・日)

■幼児クラス (3歳以上の未就学児) 幼児I、幼児II
■国語教室 (小学1~6年生) 国語I、国語II
■国算教室 (小学1~6年生)

その他のイベント

■不登校プログラム
春・秋の2回開催
夏・秋の2回開催
冬・春の2回開催
■日曜日日本語であそぼう (2歳半~5歳)

土日にマンハッタン内で
日本語の様々なプログラムが用意されています!

育英サタデースクール マンハッタン校

幼児部 (年中、年長)
小学部 (小学1年~小学6年)
・ 習字、書道、英語、算数、国語、理科、社会
・ アート、ダンス、音楽部
中学部 (中学1年~中学3年)
・ 中学部クラブ

Location: Friends Seminary
Location: Grace Church School
Phone: (212) 255-8532
Fax: (212) 252-0122
E-mail: info.nyku@nyku.com

2015年度サマーデイキャンプ&レイクグリーリー宿泊キャンプ報告



2015年度サマーデイキャンプは幼児部（前・後期共に80名）・小学部（前期80名・後期60名）共に定員いっぱいの参加者で賑わう中、前・後期プログラムを無事に終えました。デイキャンプ前期プログラムのテーマは両部共通で「ザ・日本」。正面玄関には日本の夏の風物詩である風鈴や七夕飾り、学園廊下の天井からは色とりどりの提灯が飾られ、古き良き日本の雰囲気の中で、様々なプログラムが行なわれました。後期プログラムのテーマは「スポーツ」。アメリカでは馴染みの少ない反復横跳びや長座体前屈、ソフトボール投げなどの体力測定。その他に剣道やダブルダッチを体験するなど体をフルに使った活動が存分に行なわれました。また、毎年好評を頂いている水泳教室では、初心・初級クラスは「顔つけ」から「けのび」「バタ足」に挑戦し、中級クラスは「クロール」「平泳ぎ」、そして上級クラスは4泳法の習得を目指し練習を重ねていきました。子ども達から大人気の理科実験は、「ピンホールカメラ」「空気砲作り」などの製作活動、「卵を酢につけておいたらどうなるか」「雲づくり」などの科学実験等、バラエティに富んだ活動が行なわれました。



《サマーデイキャンプ概要》

日程：前期 6月29日（月）～7月17日（金） 後期 7月20日（月）～7月31日（金）
 ※土・日・休日は休み。日程は幼児部・小学部共通
 活動時間：幼児部 9:20～14:50 小学部 9:20～15:50
 お預かり：早朝お預かり 8:40～9:20 延長お預かり プログラム終了後～17:30



親元を2週間離れ、ペンシルベニア州のポコノマウンテンで過ごす**宿泊キャンプ**には、21名の男女が集まりました。空中ブランコ、乗馬、アートやバンジートランポリンなど、朝から晩まで色々なアクティビティに挑戦しました。新しい友達との出会い、家族との文通、湖畔で見た花火などの経験をし、忘れられない夏となりました。



お問い合わせ/サマーディレクター：河野 茂



～東北児童招待～

ASHINAGI
 新井 亜香里

第3回アメリカサマー留学

ニューヨーク育英学園主催『アメリカサマー留学』は、今年で3回目を迎えました。今年も東日本大震災で家族の一員をなくした児童2名をアメリカに招待しました。招待児童は本学園サマーデイキャンプで行なう英語クラスや水泳教室、遠足を現地の子供達と楽しみ、週末はニューヨーク観光に出かけたりと、アメリカで新しい発見・経験をして日本へと帰っていきましました。はじめは緊張した面持ちな2人でしたが、現地の方に英語で話したり、一人で物を買ったり、10日間ですっかりアメリカに馴染んでいました。今回の思い出がきっかけとなり、今度は大きくなって、また学園に顔を見せに帰ってきてくれることを願っています。

この度、本企画に対し多くの方よりご協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。昨年に引き続き、あしなが育英会様からは、企画運営協力から子ども達のケアまで、たくさんのご協力を頂きました。ニューヨーク日系人会様よりも昨年度同様に協賛のお申し出を頂き、4000ドルの寄付金を子ども達のサマースクール参加費及び滞在費に当てることが出来ました。また、デルタ航空（日本支社）様からも航空券寄付及び付き添いサービスを今夏もご支援いただきました。本年度は、学園在籍者のご家庭がボランティアとして招待児童のホストファミリーとなり、子ども達の滞在をサポートしていただきました。本企画が無事終了いたしましたのも、皆様の温かいご協賛やご支援、ご協力があったからこそと職員一同心より感謝しております。

震災遺児のアメリカ留学招待は引き続き開催いたします。今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ニューヨーク育英学園では現在も東日本大震災で被災した子ども達を支援しています。

お問い合わせ先：担当 山田 亜香里
 学園事務局 Phone: (201)947-4832
 E-mail: invitation.nyikuei@gmail.com



2015年度 NY 育英学園 主催

日帰りスキー教室 & 宿泊スキーキャンプ

お申し込み好評受付中!

申込用紙は学園ホームページでダウンロード可能
www.japaneseschool.org



スキーレンタル
NYからの送迎シャトル
現地での昼食購入可能
レベル別のグループレッスン
学園職員による引率

宿泊スキーキャンプでは広くてきれいなキャビンに寝泊りし、スキー以外にもゲームやビンゴを行うレクレーションがあります!!



<概要>

日帰り①	2015年12月13日(日)
キャンプ1	2015年12月26日(土)~12月29日(火)
日帰り②	2016年1月10日(日)
日帰り③	2016年1月17日(日)
日帰り④	2016年1月31日(日)
キャンプ2	2016年2月15日(月)~2月18日(木)
日帰り⑤	2016年2月21日(日)
対象	日帰り 小学1年生~中学3年生 キャンプ 小学3年生~中学3年生
定員	各回40名
費用	日帰り \$170 (申込金\$30+諸費用\$140) キャンプ \$800 (申込金\$50+諸費用\$750)
スキー場	Camelback Mountain Resort (ペンシルバニア州)
集合場所	NY育英学園 NJキャンパス 8 West Bayview Ave., Englewood Cliffs, NJ 07632

お問い合わせ/スキー担当: 有馬 和貴



ねんど けんてい

2015年度各種検定スケジュールのお知らせ



お問い合わせ/検定担当: 舩田 和美

ニューヨーク育英学園では、実用英語検定の試験実施運営に加え、漢字検定、書写検定、数学検定、日本語検定を実施しています。年に2~3回行われるこれらの検定を取得していると、推薦入試時に内申点が加算されたり、優遇されたりといったメリットがあります。もちろん、各検定の取得級は、履歴書にも書くことができますので、就職にも有利です。

- * 2015年度の各検定スケジュールは下記でご確認ください。
- * 申込書は学園のホームページからダウンロードできます。プリントアウトしてお申し込みください。
(学園HP各種検定ページ <http://japaneseschool.org/exam/index.php>)
- * 検定の過去問題や練習問題を盛り込んだ検定だよりを毎月1回発行しております。ぜひお子様と一緒に検定問題に挑戦してみてください。



実用英語検定試験

	検定日	模擬試験
第1回 1次	6月6日(土)	5月27日(水) 1次のみ
2次	7月5日(日)	5月20日(土)
第2回 1次	10月10日(土)	9月30日(水) 1次のみ
2次	11月8日(日)	10月3日(土)
第3回 1次	2016年1月23日(土)	2016年1月6日(水) 1次のみ
2次	2016年2月21日(日)	2016年1月9日(土)



NY育英が平成27年度「実用数学技能検定 グランプリ奨励賞」を受賞しました!

実用数学技能検定

	検定日	模擬試験
第1回	6月21日(日)	5月30日(土)
第2回	11月15日(日)	10月17日(土)
第3回	2016年2月14日(日)	2016年1月16日(土)

日本語検定

	検定日	いろはにほんご教室
第1回	6月7日(土)	水曜 PM 4:00~5:30
第2回	11月1日(土)	土曜 PM 12:30~3:00
第3回	2016年1月30日(土)	日曜 PM 1:00~3:30

書写検定

	検定日	模擬試験
第1回	6月20日(土)	6月13日(土)
第2回	11月7日(土)	10月31日(土)
第3回	2016年1月30日(土)	2016年1月23日(土)

漢字検定

	検定日	模擬試験
第1回	6月7日(土)	5月30日(土)
第2回	11月1日(土)	10月17日(土)
第3回	2016年1月30日(土)	2016年1月16日(土)

満点で合格すると「満点賞」として賞状が発行されます。また、家族の中で、二人以上が同じ回の漢字検定に合格すると「家族合格表彰状」が発行されます。家族みんなで受験しましょう!

育英サタデースクール主催
バイリンガル子育て体験 講演会・座談会シリーズ

----- お父さん編 その1 on October 25, 2014 -----

Conference between fathers and parents about raising bilingual children
— A father's view No.1 —

Since 2014 JCS Saturday NJ has been hosting bilingual round table discussions. This is a report of the 3rd discussion by a native English speaker.

2014 年度から始まった育英サタデースクール主催のバイリンガル子育て講演会・座談会の第3回目。今回は英語が母語のアメリカ生まれのお父さんによる座談会の様子を報告（その1）させていただきます。

<第3回目のテーマ>

- ①「我が家が現地校とサタデースクールの組み合わせを選んだ理由
- ②「現地校とサタデースクールとの両立のため英語話者の私(父親)が心がけたこと。」

話題提供者

父親1：サタデー中学部にお子様が在籍。奥様は日本語が母語。

父親2：全日制部門小学部を卒業後、サタデースクール中学部にお子様が進学、在籍。奥様は日本語が母語。

父親3：サタデー小学部に2人のお子様が在籍。奥様は日本語と英語のバイリンガル環境で育つ。

<3rd discussion>

- 1) The reason why we chose a combination of local school and Japanese Saturday school.
- 2) How I have supported my children growing up bilingual in local school and Japanese Saturday school.

Our 3 guest speakers:

Father 1: American father and Japanese mother who has their child in Junior High School of Saturday school.

Father 2: American father and Japanese mother who has their child in Junior High school of Saturday school. The child graduated from NY Ikuei Elementary Day School.

Father 3: American father and Japanese/English bilingual mother who has two children in Elementary school of Saturday school.

<司会 Moderator: JCS Saturday School Director Masahiro Kozuma>

This workshop is one of the workshops I've been dreaming of as a father. As a father we have lots of ideas and suggestions. Today they would like to share some of their experiences and ideas they have with raising bilingual children. Please feel free to ask them any questions you have. Each speaker has about 10 minutes to talk about the reasons they decided to send their daughter or son to our school and how they support their children growing up bilingual.

<First Speaker: father 1>

I would like to talk about three things. First, the decision whether or not to raise a child to be bilingual. Secondly, what we have found to work for us. Third, what we would consider to be the best practices for raising a bilingual child, and then finally the problems that we've encountered and how we fight to overcome those.

Now when I was growing up in an ethnic neighborhood in Chicago all of my classmates were from Poland, Russia or Yugoslavia and we all had one thing in common, we could only speak English and that was very unsatisfactory. We all would always say our parents came from Poland, Russia or Germany and they can speak Polish, Russian or German but they decided that their children should be Americans so they would have to speak English. My grandparents could speak German, Lithuanian, Polish, Russian and some English. My father could speak two languages that I can only speak one of and I think that's a shame.

One of the reasons we wanted our daughter who is now 13 years old to be able to speak Japanese is that it's a wonderful gift and we wanted to be able to take advantage of that. I can't think of any bad consequences or any negative things about being bilingual. I think that in today's world children need every edge and opportunity they can have in order to get a good placement in college and a good job. At the very least they're going to be able to get college credit for the language that they learn and we decided with no hesitation from the beginning that she would grow up bilingual. To make this happen we decided that very consciously there were three or four things we were going to need to do.

Number one, her first language is Japanese. She learned Japanese as a child. Children learn their language from their mother anyway so that's not unusual. We practiced her speaking Japanese at home. She communicates primarily in Japanese with her mother. We were never worried that she wouldn't be able to learn English well because that's unavoidable. She's going to learn English by going to an American school. She's going to learn English by having American friends so we decided that we would put all our emphasis on Japanese.

Secondly, we decided that it wasn't just enough to speak it at home. We thought it was important to have some formal structure so we chose this school. We were lucky that she could start here in kindergarten and it's a decision that we've always been very happy with and we never regretted. Even with her parents trying to help her learn at home it's more important that she's here. If you were to ask her about what her favorite part about coming here, she would say her favorite part would be her friends. She has friends that she's known since they were 5 years old and they are all still friends. She's had that core group of friends that she can speak Japanese with from the very beginning and that alone is worth her coming to school here.

The third thing that we decided was that we can't rely just on school by itself. We need some formal teaching at home so my wife has worked very conscientiously with her lessons, reviewing her kanji, and practicing Japanese in a very structured way. We thought that it was very important that both parents are involved in the school so to be involved I always bring her to school and pick her up from school. I attend the athletic events and the events where there is visitation in the classrooms so I'm participating. We feel unless both parents are really supportive and participate it's not going to be very successful.

Finally the fact that she herself has done very well in Japanese and in English tells us that I think that we are on the right track and that we are doing something proper in trying to guide her to be a bilingual person. There really hasn't been any problems that we had with a growing up bilingual. I often ask her when you think do you think in English or Japanese and she has a very difficult time answering that because everything is situational. It's very hard for her to articulate that. When she meets new people she has to kind of mentally prepare whether she's going to speak to them in Japanese or in English, but that's a very minor thing. We have had friends who ask us weren't you concerned that by learning Japanese first she will have difficulty learning English and it hasn't worked out that way. I say that as her parent and as I'm a certified English teacher, although I don't practice it anymore but from the stand point of an educator, she has done very well on standardized tests. She consistently scores in the 96-97 percentile in language arts. If anything is unfortunate it's the fact that her American school really doesn't acknowledge the fact that she has these additional skills. There is no way to test for her Japanese skill until she's in high school.

So again just to summarize what worked best for us is: We started from the beginning that her first language would be Japanese. I think that was the right decision. We decided that there had to be a very formal component and that was the structure of this school. Third, we felt that we couldn't rely just on school alone and that it was important to have structure at home as well. Then fourth, we feel it is very important that both parents are involved, participate and support the fact that their child is growing up bilingual. We feel you must acknowledge that they have these two skills and that you nurture to both of them. Thank you very much.



<Father 2 and 3 reports will continue in the next JCS Friendship magazine>
contact: JCS Saturday School NJ Director/Masahiro KOZUMA 上妻博浩

祖父母、両親とも教員の家庭に育ち、大学進学は教育学部、大学院では美術教育を専攻しました。学生時代は美術館やこどもの城などの児童館で、子どもを対象としたワークショップでのボランティア教師を経験しました。修了後は、美術への関心から教員の道には進まずに、技法や解説書を扱う出版社に編集者として就職しました。企画、取材、原稿を一人で担当する小さな出版社で、『子どもから祖父母まで』という方針の基、長く多くの人に読まれる本作りを目指して、分かりやすさを第一に、より専門的な知識欲を引き出すということが常に求められました。難しい技法や歴史をわかりやすく解説すること、読者を惹きつけ、どのように知的好奇心を引き出し学ぶ姿勢を構築できるか、こうした編集者としての経験は学校教育の現場で働くようになった今の自分に影響を与えたと思います。その後は、編集の仕事の他、書籍の装丁、イラストなどデザインの仕事にも関わりながら、読者の一人だった東京都杉並区教育課の方からの依頼で区の社会教育クラスで、水彩画や絵画教室指導も経験しました。

渡米のきっかけは、夫の文化庁の派遣でした。教育関連の出版社からの仕事、子ども向けの図鑑などの編集にも携わった時期で、渡米前日まで徹夜仕事をして飛行機に乗りました。ニューヨークでは美術館に毎日のように通いましたが、そのうち、夫には目標があっても、自分の目標は何だろうと考えるようになりました。そして、アメリカでの大学院進学を決め、美術史で修士課程を修了しました。その経験は、日本とアメリカの教育について比較できるよい機会になり、双方の良さを生かした教育に関わりたと思うようになりました。また、自分の進路は教育と美術の間で揺れたように感じています。アメリカで生活する限り、「日本語と英語の二つの言語とどう関わるか」が重要な鍵になると考えるようになりました。私自身、第二外国語としての英語の習得には時間がかかりましたが、コミュニケーションの手段としての英語、物事を深く考えるための母国語である日本語がいつしか噛み合うようになりました。英語を学ぶ/身につけることは「英語の思考」を理解することであり、言語が文化であること、そして何よりも言葉の大切さを学んだと思います。気がつくと日本での仕事の経験年数より、学園で仕事をさせてくださる期間の方が長くなりました。サタデースクール、全日制そしてフレンズアカデミーのプログラムを通し、1歳児から幼稚園児、小学生に中学生、そして高校生や大学生というように、子ども達の様々な成長過程を目の当たりにして、それぞれの過程で自分がどのような教育を提供できるかという視点でプログラムを考えるようになりました。

この秋に開校したフレンズアカデミーたんぽぽ幼稚園では、英語と日本語のより良い継承という大きな目標を掲げています。二つの言語は大きく枝分かれしていても、その二つを支えるしっかりした幹が大切だと考えます。子ども達一人ひとりの幹を大切に強く、大きく伸ばしていけるような場にしたいと思います。



記：フレンズアカデミーディレクター・サタデーM校小学部主任/吉田 洋子

～在外公館長表彰～

在NY日本国総領事館大使公邸で、5月14日に「在外公館長表彰」授賞式が行われ、長年にわたり日本人学校を運営し、海外子女教育の推進に貢献した功績が称えられ、NY育英学園の岡本徹学園長が受賞しました。受賞に際し、学園長は、「賞は個人のものではなく、歴任教職員、卒園生、親御さん、在校生のおかげで獲れたもの」と感謝の意を伝えるとともに、今年36周年を迎える学園の歴史にまつわるエピソードを紹介し、最後に「これからもスタッフと共に頑張っていきたい。新しいことにもどんどんチャレンジして行きたい」と力強く語りました。



お問い合わせ/学園長補佐：山田 亜香里

～先輩から一言～



アーティスト 厚芝 ひろみさん

私は、よいこの学園1986年に在籍して

いました。当時3歳だったので残念ながらあまり覚えていないのですが、帰国後も、確かにその頃の自由な校風やお国柄は、私に影響をもたらしたと感じています。両親が写真や映像をたくさん残してくれていたため、今でもアルバムやテープを見直すことがあり、当時の記憶を大切にしています。3年前の夏、私は念願叶って当時住んでいた家と母校を訪ねる旅にニュージャージーを訪れました。その経験は、生涯忘れずにいると思います。その際に住んでいた家や当時の写真に写っていた家の近くの公園を訪ねたり、夜にも関わらず育英学園の先生方とお話させていただく機会を持つことができました。

そして今年の夏、東京での第24回同窓会を訪れることができ、岡本園長をはじめとする皆さんに再会することができました。今までは、大切な思い出ばかりだったものが、人と人との縁を介して繋がりを見出せたことを何よりも嬉しく感じています。これからもよいこの学園の貴重な経験を、三つ子の魂百までと念じつつ、しっかりと縁として紡いでいきたいと思っています。

在校生の皆さん、伸びやかな学園の経験を大切に飛躍していきくださいね。いつの日か、またお会いできたら嬉しいです。

美術教諭として勤めながら奈良県に古民家ギャラリー・atsushiba ギャラリー をかまえて絵を描く。皆さんぜひ、いらしてくださいね。

<http://hiromi-atsushiba.cloud-line.com/>

atsushibagallery@yahoo.co.jp



～同窓会に100名集まる～

この夏、猛暑の中、8月8日(土)代々木のオリンピック村にて「ニューヨーク育英学園」と「旧よい子の学園」の全日制同窓会が開かれました。3年に1度の東京での同窓会には、30代後半の元よい子の学園園児から最近日本へ帰ったファミリーまで、実に色々な方々が集まって下さいました。はるばる九州や北海道から来て下さった方々、岡本学園長、幼児部のまり先生、永島先生をはじめ、元職員の新宮先生、福山先生、大守先生も参加し、学園歌を歌ったり近況報告やにぎやかなゲームに興じたり、微笑ましい風景が見られました。

同窓会の川吉里季会長やコーディネーターの川吉妙子さんも大活躍で、「また3年後に会いたいね。」と閉会。素晴らしい会になりました。

お問い合わせ/全日制ファミリー同窓会担当：山田 亜香里





～2015年度ファンドレイジング・バザー報告～



学校法人ニューヨーク育英学園(ニュージャージー州イングルウッドクリフス、岡本徹学園長)でバザーが10月11日(日)、同校ニュージャージーキャンパスで行われました。開始前には長蛇の列が1ブロック以上できるほど多くの人が訪れました。園舎前の大広場では、バザーに協賛する日系企業のテントに囲まれて、恒例の親子体力測定会が行われ、自慢の筋力を披露するお父さん、お母さんや子ども達の笑い声がこだましました。園舎裏庭にはフードコートが設置され、企業寄付の食品に加え、学園保護者や職員によるカレーライス、豚汁、おにぎり、ホットドッグ、コーヒー、菓子パン、綿菓子、ポップコーンが店出し、こちらも多くの人で賑わいました。また会場では、学園の児童会主催の「育英っ子祭り」が企画され、くじ引きの出し物でバザーに花を添えました。なお、今年のアートコーナーでは、カラフルな砂を使った「サンドアート」のワークショップが開かれ、アートにふれる楽しい時間を過ごす親子が多く見られました。秋晴れの気持ちのいい天気の中、最後まで熱気につつまれ、楽しいバザーとなりました。バザー収益金は学園施設充実および奨学金にあてられます。

お問い合わせ/ファンドレイジング担当: 半場 綾子・有馬 和貴

2015年4月1日からNY育英学園バザーまで(2015年10月9日現在)に、奨学金基金・寄付金及び品物をご寄付頂いた企業と個人の皆様と、バザーにご出店頂いた企業の皆様の掲載しております。また、多くのボランティアの皆様によるご支援にも、感謝申し上げます。

奨学金基金&寄付金

企業の皆様

THE JAPANESE AMERICAN ASSOCIATION OF NEW YORK, INC.

Y'S PUBLISHING GROUP

DAIWA CAPITAL MARKETS AMERICA INC.
KONICA MINOLTA BUSINESS SOLUTIONS U.S.A. INC.
LEMOINE DENTAL GROUP
MITSUI SEIKI (U.S.A.) INC.
PARKWAY TOYOTA

ADVOCARE PEDIATRIC OPHTHALMOLOGY ASSOCIATES
AMAZON.COM, INC.
AMNET NEW YORK, INC.
DAICEL (U.S.A.), INC.
DAINOBU USA, INC.
HANWA AMERICAN CORP.
JAPANESE WOMEN'S CENTER
KATSUKO SALON INC.
KELLY'S AUTOMOTIVE SERVICE INC.
KISO & TANAKA, LLP
NIPPON EXPRESS U.S.A., INC.
NIPPON KAIJI KYOKAI NEW YORK OFFICE
NHK COSMOMEDIA AMERICA, INC.
OCS AMERICA INC, CHICAGO
SCHEPISI & MCLAUGHLIN, P.A.
SOITZ CORPORATION OF AMERICA
SUMITOMO REAL ESTATE SALES (N.Y.), INC.

ADEKA USA CORPORATION
AMERICAN JAPANESE ASSOCIATION, INC.
ANTAO & CHUANG ATTORNEYS AT LAW
BERGEN PROTECTIVE SYSTEMS
FRIENDS OF RINJI KENYUUSHO OF NEW YORK, INC.
GULLIVER EAST, INC.
HISHI PLASTICS U.S.A. INC.
IGIVE.COM
ISHITANI CHIROPRACTIC
MINAGA INC.
OVERSEAS JAPANESE FAMILY DENTAL PLLC
REALTY INTERNATIONAL, INC.
RELO REDAC, INC.
SUPER QUALITY OIL CO.
SYLVAN AUTO REPAIR, LLC
THE BOGLE AGENCY INC.
TREND POT NY, LLC

奨学金基金&寄付金

個人の皆様

M.D. EMY, KENJI R.
MS. IKUI, AMY EMI
MS. KORN, CHIZUKO
MS. SHIMAZAKI, NOBUKO
MS. SHIMAZAKI, RISA
MR. WATANABE, HIROYUKI

MR. DOI, SHINICHI
M.D. KUWAMA, YUICHIRO & CHIKA
MR. LEE, SAMMY
MS. SAKURAI, NOBUKO
MR. UMEDA, TAKAYUKI

MR. OKAMOTO, HIROHARU
MS. RAITH, FUMI

出店企業の皆様

ALICE CORP.
AMNET NEW YORK, INC.
IACE TRAVEL
KOSAKA'S KITCHEN, LLC.
NOEVIR USA, INC.
SUZUKI FARMS, LLC
THE NEW YORK MIXED CHORUS



品物

企業・個人の皆様

AJINOMOTO NORTH AMERICA, INC.
AKANE SALON
BROTHER INTERNATIONAL CORPORATION
CAMELBACK RESORT
CANON U.S.A., INC.
CITIZEN WATCH COMPANY OF AMERICA, INC.
CRYSTAL WORLD
DEL'S PEST ARREST INC.
DELTA AIR LINES
HOLIDAY INN HASBROUCK HEIGHTS
HOUSE FOODS AMERICA CORPORATION
ITO EN (NORTH AMERICA) INC.
KANEKA AMERICAS HOLDING, INC.
KIKKOMAN SALES USA, INC.
KINTETSU INTERNATIONAL
KOKORO INTERNATIONAL, INC.
K. USUI & CO., LTD
LA RIPAILLE RESTAURANT
MAXELL CORPORATION OF AMERICA
MCDONALD'S
METROPAGES INC.
NEW YORK MUTUAL TRADING
NIHONWASOU USA, INC.
NIPPON SHOSEKI HANBAI
RIVERSIDE KENSHIN CENTER
SAEIRO MOTORS
SHARP ELECTRONICS CORPORATION
SYLVAN GRACE FLORIST
TOLEDO RESTAURANT
WACOAL AMERICA, INC.
YAMATO TRANSPORT U.S.A., INC.



～皆様のご支援に心より感謝申し上げます～

★全てのご寄付は米国での税控除の対象となります。
All contribution is tax deductible 501(c)(3) organization
※本学園ホームページからPayPalをご利用できます。
<http://www.japaneseschool.org/fundraising/friendshipfund.php>



NY学園物語

「学園で一番素敵な物は...?」

"The Most Wonderful Thing about Our School"



① Good morning!
② Good morning!
③ The principal's greeting could be heard throughout the school all morning.



④ Even the preschoolers were happily greeting each other.
⑤ Good morning!
⑥ Good morning!



⑦ The older students were also greeting each other nicely.
⑧ Hello!
⑨ Hello!



⑩ Let's sing out loud so that even your mothers at home can hear it.
⑪ The vigorous singing of all the students!

BY コマタキコ (KIREKOKOMATAI)